

(参考)令和3年度いわてで働こう推進方針の取組内容

1 県内就業の促進

(1) 県内企業の認知度向上の促進

「いわてで働こう推進協議会」を中心に、「岩手ファースト」の意識改革に取り組みます。それに向け、県内産業・企業に関する情報発信を広く展開するとともに、県内の児童、生徒、学生がそれぞれの成長段階に応じて、地域の産業や企業を知り、岩手で暮らす魅力を感じる取組を強化します。

◆ いわて就業促進事業費

- 高校生及び大学生等を対象に、県内企業等で活躍する若者等との交流を通じて岩手で働く・暮らすを考えるイベントを開催し、若者等の県内就職を促進します。
【実績】・参加者：高校生43名、大学生等サポーター8名、ゲスト企業8社

◆ いわて就業促進事業費

(再掲)

- キャリアカウンセラー派遣やセミナー開催等により企業の人材確保、職場定着及び人材育成、体制の整備を支援します。
【実績】・社会人力向上セミナー：22回、121人参加
・若手社員育成・定着サポートプログラム：98回、延べ306人参加、支援企業数30社
・企業向けセミナー「-これからの若手社員育成を考える-成長を楽しみ定着を促す「辞めない会社」づくり」：参加者73人（オンライン65人、会場8人）

◆ いわて就業促進事業費

(再掲)

- 県内外の若者等に「働く」「暮らす」「食・遊び」等の生活環境を情報誌やソーシャルメディアと連携し総合的に情報発信します。
【実績】・県内就職促進に向けた情報誌「いわてダ・ヴィンチ2022」の発刊（県内高校生全員への無料配付、大学等への配架及び県内・外書店等での販売）

◆ 魅力ある北いわての地域づくり推進事業費

- 若者の地元就職を促進するため、小・中・高校生を対象とした地元企業見学会等を実施します。
若者への地元企業の認知度向上及び地元就職を促進するため、企業が作成したPR動画を県HP内に集約し、その情報（URL等）を成人式の機会やいわてで働こう推進協議会等を通じて広く周知します。
【実績】・地元企業見学会：久慈地区実施回数1回（高校1年生）、参加者3校173名
二戸地区実施回数3回（高校1年生）、参加者3校75名
・企業周知（成人式でのPR）：計8回 企業周知（シゴトバクラシバ登録促進）、計18社

◆ 未来のものづくり人材育成・地元定着促進事業費

- 地域ものづくりネットワークとの連携により、小中学生から企業人まで、各ステージに応じたものづくり人材育成事業を実施します。また、生徒・教員・保護者等へのものづくり産業や地域企業の理解を深め、地元定着を促進します。
【実績】・工場見学実施回数：94回
・工場見学参加者数：2,601人

◆ 北上川流域における新技術を生かした産業振興事業費

- ものづくり人材の育成確保のため、地域企業情報ガイダンス等の実施により、学生等の地元企業の理解促進を図ります。
【実績】・地域企業情報ガイダンス…1校、90名

◆ 企業ガイダンスや若手社員等との交流

- 生徒・教員・保護者等を対象とした企業ガイダンスや高校生等と県内企業の若手社員との交流、大学生対象とした企業紹介キャラバンの実施など県内企業の認知度向上に向けた取組を推進します。
【実績】・実施回数：6回（5大学）
・参加者数：955名

(2) 就業支援等

いわてで働こう推進協議会を中心に、関係機関との連携による就職面接会の実施や就業支援員等の訪問活動等を通じて学生等の就職支援をするほか、ジョブカフェ等を拠点とした研修等の開催により、若者の就職活動を支援します。

◆ ジョブカフェいわて管理運営費

- 若年者等の就職活動や職場定着を支援するため、ジョブカフェいわてを拠点として、オンラインも活用しながら職業紹介の前段階及び就職後のフォローアップ等の各種サービスを提供します。

【実績】・サービス利用者数：42,758人
・就職決定者数：1,391人

◆ 地域ジョブカフェ管理運営費

- 若年者等の就職活動や職場定着を支援するため、地域ジョブカフェ等を拠点として、オンラインも活用しながら職業紹介の前段階及び就職後のフォローアップ等の各種サービスを提供します。

【実績】・サービス利用者：4,440人
・就職決定者数171人

◆ 就業支援推進事業費

- 就業支援員を各地に配置し、ハローワーク等の地域内の関係機関と連携しながら、雇用・労働に関する相談に対応するとともに、企業への情報提供、求人開拓、新卒者等への職場定着支援、学校訪問による高校生の就職支援等を実施します。

県内就業・キャリア教育コーディネーターを各広域圏単位で配置し、全ての高校・大学等を対象にキャリア教育や市町村等が実施する取組を支援するとともに、生徒や高校のニーズに応じて他地域と連携しながら管外の県内企業の情報を届け、就職を支援します。

【実績】・就業支援員及び県内就業・キャリア教育コーディネーターの配置：計34人
・定着支援件数：1,660件
・高等学校キャリア教育支援数75校

◆ 魅力ある北いわての地域づくり推進事業費

- 岩手労働局、市町村、ハローワーク、ふるさといわて定住財団等の関係機関と連携し、就職面接会や就職ガイダンス等のマッチング事業を行います。県内在住の求職者を対象に、管内企業における職業体験の機会を創出し、雇用のミスマッチ解消を支援します。

【実績】・就職支援セミナー等：計26回、参加者570名（久慈）
計31回、参加者799名（二戸）
・職業体験：計1回、1名参加

◆ 農業経営基盤強化促進対策事業費（農業労働力確保支援事業費）

- 農業の雇用労働力を確保するため、関係機関等と連携し、担当者等の労務管理能力向上に係る研修会の開催や経営体と就労希望者とのマッチング支援などに取り組みます。

【実績】・岩手県農業労働力確保対策推進会議：2回
・岩手県農業労働力確保対策研修会：1回

◆ 産学官が連携した大学生等の県内就業の促進

- 県内の高等教育機関、産業界、県等が、地域課題の解決等に向けた議論を行う地域連携プラットフォーム（令和3年度設置予定）と連携し、大学生等の県内就職率向上のための必要な取組等について検討します。

【実績】・いわて高等教育地域連携プラットフォーム推進会議：1回

◆ 総合就業支援拠点（盛岡市、奥州市）における一体的・総合的な支援サービスの実施

- 県と国が平成24年3月23日付で締結した「総合就業支援拠点における岩手県と国による一体的業務実施に関する協定」に基づき、二つの就業支援拠点において求職者の生活相談・支援から就職相談・紹介までをワンストップで行い、就業支援の強化を図ります。

【実績】
・県央総合就業拠点
ジョブカフェいわて：サービス利用者 42,758人、新規登録者 1,362人
・県南総合就業拠点
くらし安心応援室：利用者 456人、支援対象者 94人
ジョブカフェ奥州：利用者 8,360人

(3) 特に支援が必要な者に対する支援

すべての人々が意欲・能力を活かして活躍できるよう女性や就職氷河期世代等への支援に取り組むとともに、生涯現役社会の実現に向けた高齢者の就労の促進を図ります。
また、令和3年3月から障がい者雇用の法定雇用率の更なる引上げが予定されており、障がい者一人ひとりの障がいなどに応じた多様な就労の場の確保、就労の支援に取り組めます。

ア 女性の活躍支援

◆ いわて女性活躍支援強化事業費

○ 女性が活躍できる環境づくりのため、いわて女性活躍企業等認定制度の普及や、業種を超えたネットワーク構築への支援などに取り組みます。

- 【実績】・いわて女性活躍認定企業等：340社
・経営者研修：2回、153名参加
・イクボス宣言企業等：224社
・女性のエンパワーメント研修：2回、143名参加
・女性の就労相談件数：164件

◆ いわてワーク・ライフ・バランス促進強化事業費

○ 女性が働きやすい環境づくりを推進するため、企業等におけるワーク・ライフ・バランスの優良事例を創出するほか、優れた取組の情報発信等を実施します。

- 【実績】・男性社員のワーク・ライフ・バランスモデル事例の創出取組企業：5社

◆ 子育て応援推進事業費

○ 社会全体で子育て支援を行う意識の啓発や機運の醸成を図るため、「いわて子育てにやさしい企業等」の認証及び表彰等を実施し、子育てを支援する企業の拡大を通じ、女性が活躍できる環境整備を推進します。

- 【実績】・いわて子育てにやさしい企業等認定証数：計295社

◆ 幸せ創る女性農林漁業者育成事業費

○ 本県農林水産業をけん引する女性農林漁業者を育成するため、女性が活躍しやすい環境づくりやネットワークづくり、家族経営協定の締結、「食の匠」による地域食文化の伝承活動などの取組を推進します。

- 【実績】・女性役員登用に関する研修会1回、26人参加
・産業の枠を超えた女性リーダーネットワークづくり4回 延べ101名参加
・多様な働き方を考える研修会等の開催 2地域 延べ64名参加
・女性農林漁業者と学生との交流会1回、33名参加

◆ 建設業総合対策事業費

○ 建設業における担い手を確保・育成するため、週休2日制の実現や現場環境を改善することにより若者や女性の入職・定着を促進します。

- 【実績】・講習会及び現場見学会の開催：2回、82人
・週休2日制普及促進キャンペーンの実施

◆ 魅力ある北いわての地域づくり推進事業費

(再掲)

○ 県北の産学官及び異業種で構成するネットワークを推進基盤として、女性活躍や子育て支援による人材確保の推進を図るため、会員企業による合同研修や会員相互の交流を促進します。

- 【実績】新型コロナウイルス感染症の影響により、事業中止

◆ 県内企業の女性経営者や若手社員等の交流

○ 大学生等を対象とした企業紹介キャラバンを実施し、県内企業や産業、女性活躍への理解を深める取組を推進します。

- 【実績】・大学生等を対象とした企業紹介キャラバン
実施回数：6回（5大学）
参加者数：955名

◆ 女性の就業促進部会の開催

○ 女性の就業促進と女性が企業等で活躍するための支援等について意見交換を行うとともに、外部機関等と連携し、女性の就業促進に向けた取組を推進します。

- ・第1回女性の就業促進部会 14名参加
・第2回女性の就業促進部会 48名参加（盛岡工業クラブとの懇談会において事例発表）
・第3回、第4回については、岩手緊急事態宣言のため中止。

(3) 特に支援が必要な者に対する支援

イ 就職氷河期世代への支援

◆ 地域就職氷河期世代支援加速化事業費

○ 就職氷河期世代の就職や正社員化等を支援するため、相談窓口の対応時間を延長するとともに、企業に対するセミナー等を開催します。

- 【実績】・ジョブカフェいわての開館時間延長：利用者数 169人（うち就職氷河期世代の利用者数 85人）
- ・e-ラーニング講座（7テーマ23コース）：利用者数 100人（100コース）
 - ・企業向けセミナー（オンライン、全2回）：参加企業18社、25人
 - ・職業訓練生のための職場見学会（全4回（建設業2回、介護福祉業2回））：参加者数 34人
 - ・就職氷河期世代の正規雇用者数 13人（1～4の合計）

◆ いわて若者ステップアップ支援事業費

○ 若年無業者の自立を支援するため、就業体験や交流機会の提供、訪問支援等を実施します。

- 【実績】・若者活動・交流支援「若者ステップアップの日」…実施回数：201回、参加者：延べ468人
- ・訪問支援（アウトリーチ）実施：12回
 - ・就業支援（ジョブトレーニング）：27人
 - ・相談件数：延べ4,161件
 - ・進路決定状況：165人

◆ いわて就業促進事業費

（再掲）

○ 企業へのキャリアカウンセラー派遣やセミナーの開催等により、就職氷河期世代の活躍や職場定着を支援します。

- 【実績】・35歳からのキャリアデザイン講座 実施回数4回 参加者21人

◆ ジョブカフェいわて管理運営費

（再掲）

○ 就職氷河期世代の就職活動や職場定着を支援するため、ジョブカフェいわてを拠点として、オンラインも活用しながら職業紹介の前段階及び就職後のフォローアップ等の各種サービスを提供します。

- 【実績】・サービス利用者数：42,758人
- ・就職決定者数：1,391人

ウ 高齢者の就業機会の確保・提

◆ 公益社団法人岩手県シルバー人材センター連合会運営費補助

○ 国と県が連携し、就労を希望する高齢者に就業機会を確保・提供する取組を支援します。

- 【実績】・シルバー人材センター会員数（R4.3末時点）：6,461人
- ・受注件数（R4.3末時点）：37,651件
 - ・契約金額（R4.3末時点）：2,138,715,520円

エ 障がい者雇用の促進

◆ 障がい者就業支援事業費（支援体制強化・意識啓発）

○ 障がい者の雇用拡大を図るため、就業支援実務者への研修や事業所向け雇用促進セミナーを実施します。

- 【実績】・就労支援実務者研修：1回、受講者34事業所、41名
- ・事業所向け雇用推進セミナー：2回、受講者65事業所、73名

◆ 障がい者雇用対策費

○ 職業的自立の意欲喚起及び障がい者の雇用に関する事業主の関心と理解を深めるため、障がい者を積極的に雇用している事業所及び職業人として模範的な業績を上げている障がい者の表彰を行います。

- 【実績】・障がい者雇用優良事業所等知事表彰：2事業所、1個人

(3) 特に支援が必要な者に対する支援

エ 障がい者雇用の促進

◆ 障がい者就労・社会参加支援事業費

○ 障がい者が地域において能力を発揮し、自立した生活ができるよう工賃向上に向けた総合的な支援を行います。

- 【実績】・コーディネーター配置人数：3人
 ・マッチング支援人数：11人
 ・農業関係者向け研修会：7人
 ・農福連携マルシェの開催：2回

◆ 農福連携応援事業費

○ 農福連携の取組を促進するため、相談窓口設置等の支援体制の整備や普及啓発活動に取り組みます。

- 【実績】・農福連携推進研修会の開催：1回
 ・農福連携ガイドブックの作成：1,500部、配布箇所数：130カ所

◆ 水産加工・福祉連携アドバイザー派遣事業費

○ 水産加工業の人材不足の解消と障がい者の就労場所の拡大を支援するため、水産加工業者と障がい福祉サービス事業所のマッチングを行います。

- 【実績】マッチング件数：2件

◆ 障がい者就業支援事業費

○ 障がい者の能力、適性及び地域の障がい者雇用のニーズに対応した職業訓練を実施します。

- 【実績(R4.4月末時点暫定値)】・訓練修了者の就職率：57.9%
 ・訓練修了者数：19人
 ・訓練修了者の就職者数：11人

◆ 障害者就業・生活支援センターを通じた就業等の支援

○ 就業及び就業に伴う日常生活の支援を必要とする障がい者に対して、雇用する事業所及び福祉等の関係機関との連携の下に就業面及び生活面の一体的な支援を行います。

- 【実績】・障がい者就業・生活支援センターを指定（県内9カ所）

◆ 障がい者の雇用の場の確保についての要請活動

○ 障がい者の雇用の場の確保について、経済団体等に対して要請し、各地域においても関係団体と連携して企業への要請活動を行います。

- 【実績】要請先：岩手県商工会連合会、岩手県商工会議所連合会、岩手県中小企業団体中央会、岩手県中小企業家同友会、（一社）岩手経済同友会、（一社）岩手県経営者協会、（一社）岩手県工業クラブ

オ 困難を抱える者に対する就労支援

(ア) 社会的自立の支援

◆ いわて若者ステップアップ支援事業費

(再掲)

○ 若年無業者の自立を支援するため、就業体験や交流機会の提供、訪問支援等を実施します。

- 【実績】・若者活動・交流支援「若者ステップアップの日」…実施回数：201回、参加者：延べ468人
 ・訪問支援(アウトリーチ)実施：12回
 ・就業支援(ジョブトレーニング)：27人
 ・相談件数：延べ4,161件
 ・進路決定状況：165人

◆ 重層的支援体制整備事業費（都道府県後方支援事業費）

○ ダブルケアなど地域住民が抱える複合的な課題に対応するため、市町村における包括的な支援体制の整備を支援します。

- 【実績】・事業研修会参加者数：123人
 ・アドバイザー派遣回数：10回
 ・CSW養成数：27人

(3) 特に支援が必要な者に対する支援

オ 困難を抱える者に対する就労支援

◆ 生活困窮者自立支援事業費

- 生活困窮者に対する包括的な支援体制を強化するため相談窓口を設置し、就労準備支援及び家計改善支援との一体的実施を促進するとともに、子どもの学習・生活支援や従事者の資質向上を図る取組等を実施します。
【実績】・支援プラン作成件数：382件（R4.2末現在）
・一般就労及び増収者数：262人（R4.2末現在）

◆ ひとり親家庭等セルフサポート事業費

- ひとり親家庭の親の就業活動等を支援し、経済的自立を促進するため、支援者を養成するとともに、教育訓練・職業訓練、資格取得等の支援を行います。
【実績】・ひとり親家庭等就業自立支援センター事業
就業相談件数：延べ214名、就職件数：延べ5名

(イ) 就業支援

◆ ジョブカフェいわて管理運営費

(再掲)

- 若年者等の就職活動や職場定着を支援するため、ジョブカフェいわてを拠点として、オンラインも活用しながら職業紹介の前段階及び就職後のフォローアップ等の各種サービスを提供します。
【実績】・サービス利用者数：42,758人
・就職決定者数：1,391人

◆ 地域ジョブカフェ管理運営費

(再掲)

- 若年者等の就職活動や職場定着を支援するため、地域ジョブカフェ等を拠点として、オンラインも活用しながら職業紹介の前段階及び就職後のフォローアップ等の各種サービスを提供します。
【実績】・サービス利用者：4,440人
・就職決定者数171人

◆ 就業支援推進事業費

(再掲)

- 就業支援員を各地に配置し、ハローワーク等の地域内の関係機関と連携しながら、雇用・労働に関する相談に対応するとともに、企業への情報提供、求人開拓、新卒者等への職場定着支援、学校訪問による高校生の就職支援等を実施します。
県内就業・キャリア教育コーディネーターを各広域圏単位で配置し、全ての高校・大学等を対象にキャリア教育や市町村等が実施する取組を支援するとともに、生徒や高校のニーズに応じて他地域と連携しながら管外の県内企業の情報を届け、就職を支援します。
【実績】・就業支援員及び県内就業・キャリア教育コーディネーターの配置：計34人
・定着支援件数：1,660件
・高等学校キャリア教育支援数75校

◆ 特別支援教育推進事業費（特別支援学校キャリア教育推進事業）

- 沿岸地域の特別支援学校高等部生徒等の現場実習受入先企業の確保や就職機会の拡大を図るため、「いわての学び希望基金」を活用し、特別支援学校技能認定会を実施するなど、企業等と共に障がい者雇用の支援体制を整備します。
【実績】企業との連携協議会対象校数：5校
職業指導支援員の配置及び企業との連携協議会の設置：5校
- 内陸部の特別支援学校高等部生徒等の現場実習受入先企業の確保や就職機会の拡大を図るため、企業との連携協議会を開催するなど、企業等と共に障がい者雇用の支援体制を整備します。
【実績】企業との連携協議会対象校数：4校

(4) 移住定住・U・Iターン

「岩手U・Iターンクラブ」加盟大学等と連携した就職相談やインターンシップのほか、県内企業の情報発信等を通じた若者のU・Iターンに取り組みます。また、移住希望者が岩手の魅力を知り、暮らしたくなるような訴求力の高い情報発信に取り組むほか、移住希望者の多様なニーズに対応するため、相談窓口の機能を強化するとともに、市町村や関係団体等と連携し、地域で移住者を受け入れるためのサポート体制の整備に取り組みます。

ア U・Iターンの促進

◆ いわて就業促進事業費

(再掲)

- 首都圏在住の地方出身学生の還流や地元定着を促進するため、本県企業でのインターンシップの実施等を支援します。

【実績】・インターンシップ支援窓口の設置
・県外学生の県内企業でのインターンシップマッチング件数 41件

◆ 県外人材等U・Iターン推進事業費

- U・Iターン就職者の増加を図るため、県外若手人材に対し、岩手で生活するメリットをPRするとともに、求人情報の提供や職業紹介等を実施します。

【実績】・アドバイザーの設置：2人
・職業紹介件数：29件
・U・Iターンフェアの開催：1回

◆ いわて就業促進事業費

(再掲)

- ふるさと回帰支援センター（東京）へのキャリアカウンセラーの配置や、ジョブカフェいわてへのU・Iターン就職相談窓口の設置等により、U・Iターン相談や本県出身者へのアプローチ等を行います。

【実績】・キャリア・カウンセラーの配置：1名（ふるさと回帰支援センター内）
・県内でのU・Iターンサポートデスクの設置：4名体制（ジョブカフェいわて内）

◆ いわて就業促進事業費

(再掲)

- 県内外の若者等に「働く」「暮らす」「食・遊び」等の生活環境を情報誌やソーシャルメディアと連携し総合的に情報発信します。

【実績】・県内就職促進に向けた情報誌「いわてダ・ヴィンチ2022」の発刊（県内高校生全員への無料配付、大学等への配架及び県内・外書店等での販売）

◆ いわて就業促進事業費

- 岩手で働き、暮らすことの魅力を体験する「ふるさとワーキングホリデー」について、お試し就業・移住の機会として、一般求職者にも活用していただくための取組を強化します。

【実績】・岩手版ワーキングホリデー参加者：24名
・マッチング成立企業数：13社（受入申出企業は17社）

◆ いわて競技力向上事業

- 県体育協会に設置した「岩手スポーツアスリート無料職業紹介所」による就職マッチングや、トップアスリートを雇用した企業への支援など、アスリートの県内定着を図るための取組を強化します。

【実績】・「岩手スポーツアスリート無料職業紹介所」をとおして3名のアスリートが県内企業に内定。（2名については国際大会出場のトップアスリート）
・「いわてアスリート就職マッチング」開催：参加企業（団体）18社、参加アスリート15名

◆ 魅力ある北いわての地域づくり推進事業費

(再掲)

- 高校在学中にはOB・OGによる出前講座の実施、成人式では企業情報の提供などU・Iターンを促進します。また、Uターンの意識付けを行うため、生徒及び保護者を対象にUターン経験者とのトークセッションを行います。

【実績】・高校OB等によるUターンに向けた出前講座：2回（二戸管内高校）
・Uターントークセッション：2回（久慈）

(4) 移住定住・U・Iターン

ア U・Iターンの促進

◆ いわて就業促進事業費

- 本県出身者が在学する県外の大学等との連携組織「岩手U・Iターンクラブ」を活用し、本県へのU・Iターンの取組を強化します。
【実績】U・Iターンクラブ加盟大学 65大学

◆ ものづくり人材確保促進事業費

- 県内ものづくり産業を支える人材を確保するため、県外大学理工系学部等の学生への県内企業の情報提供、企業説明会等によるマッチングにより、U・Iターンの促進します。
【実績】・東北、北海道、首都圏の理工系大学等の訪問回数：126回（WEB訪問含む）
・県内外大学生等を対象とした企業説明会
開催回数：10回、参加企業数：延べ49社、参加学生数：延べ159名

◆ 「つながり」を活用したU・Iターン情報の提供

- 成人式・同窓会などの機会を活用し、本県出身者へのU・Iターンに関するアプローチを強化します。また、高校卒業時の機会を活用し、県外学生に対し働きかけを強めていきます。
【実績】・成人式でのU・Iターン支援情報等のチラシ配架
・「盛岡エール便」へのU・Iターン支援情報等のチラシ同封
・高校3年生及びその保護者を対象とした「いわてとつながろうキャンペーン」の実施

イ 移住定住の促進

◆ いわて移住・定住促進事業費

- 定住・交流人口の拡大を促進するため、相談窓口体制の充実等を図るとともに、市町村や地域団体等が行う移住定住推進の取組を支援します。
【実績】・県の首都圏窓口（いわて暮らしサポートセンター、岩手県U・Iターンセンター）での移住相談件数 2,185件
・「岩手県移住コーディネーター」設置市町村数 31市町村

◆ 地方創生移住支援事業費

- 移住支援金の交付を通じて移住者の経済的負担を軽減し、移住による就業（創業を含む）や県内の中小企業等の人材確保を促進します。
【実績】・移住支援金交付実績：26件（単身16件、世帯10件）
・移住支援金対象法人登録企業：268社（令和4年3月31日時点）

◆ いわて移住・定住促進事業費

（再掲）

- 地域で移住者を受け入れ、定住を促進するためのサポート体制を整備するため、市町村における移住コーディネーター等の配置を促進するとともに、移住者に対しホームページやSNS等で周知を図ります。
【実績】・「岩手県移住コーディネーター」を配置している市町村数 31市町村
・県の総合移住ポータルサイト「イーハト一部に入ろう！」アクセス数 44,291回

◆ いわて移住・定住促進事業費

（再掲）

- 移住者が安心して移住し、活用できる環境を整備するため、地域おこし協力隊など、県外からの人材の地域への定着に向けた取組を強化します。
【実績】・NPO等地域団体及び市町村が行う定住・交流事業への補助の実施 9件（地域団体4件、市町村5件）
・「地域おこし協力隊受入拡大セミナー」等における「定住支援員」等設置の呼びかけ 4回

◆ 県営住宅活用促進モデル事業

（再掲）

- 県営住宅の空き住戸を活用し、通信環境が整備された住戸に低廉な家賃で住むことができる制度を創設することにより、移住定住を希望する方の住宅取得を促進し、若者の本県への定着を図ります。
【実績】・入居：5戸 ・申請受付（審査中）：1戸

(4) 移住定住・U・ターン

イ 移住定住の促進

◆ 住宅ストックリノベーション事業

- 高い断熱性能を備え、県産木材を使用した岩手型住宅の建設及びリフォームに係る助成や、空き家バンクに登録された空き家の取得費用に対する助成を行い、働く人や移住定住を希望する方の住宅取得を促進します。
- 【実績】・省エネ証明等への助成：35件
- ・空き家の取得に対する補助：6件

(5) 起業・創業の支援

企業や関係機関等と連携し、女性や若者等の起業・創業を支援します。

◆ 起業支援推進事業費

- 民間の起業家グループや金融機関など関係機関と連携して起業支援体制を強化し、実践的な起業支援プログラムを提供するなど、若者や女性などの起業を促進します。
- 【実績】・受講者数：35名
- ・講座等実施回数：22回（オンライン含む）

◆ いわて事業承継促進資金貸付金

- 円滑な事業承継を促進するため、事業承継時の経営者保証を不要とする資金制度を創設し、貸付を実施します。
- 【実績】・貸付件数：0件
- ・貸付金額：0千円

◆ 次世代経営者育成事業費補助

- 産業支援機関と連携し、経営革新等の取組拡大に向けた施策の展開を図るとともに、中小企業の事業承継の円滑化を図る事業を実施します。
- 【実績】・次世代後継者育成塾：岩手県商工会連合会 1回

◆ 起業支援拠点「岩手イノベーションベース」による起業支援

- 起業支援拠点「岩手イノベーションベース」を核とした民間の起業家グループ、企業、団体等と連携した起業支援や、中小企業における事業承継の促進に取り組めます。
- 【実績】・月例会開催回数：9回、延べ参加申込者368人
- ・フォーラム運営数（＝月に一度の経営者グループでの体験共有活動）、2グループ計14名

2 雇用・労働環境の整備

(1) 働き方改革の推進等

「いわてで働こう推進協議会」を核とした「いわて働き方改革推進運動」の展開により、長時間労働の是正や年次休暇取得促進等の働き方の改善に取り組み、魅力ある職場づくりを進めるほか「いわて働き方改革アワード」等を通じて、働き方改革の取組を広く普及・啓発し、人材の確保・定着につなげます。

◆ いわて働き方改革加速化推進事業費

- 県内企業における働き方改革の促進と生産性向上を両輪とした取組を推進していくため、参加型の意識啓発運動を引き続き実施し、表彰等による優良事例の普及啓発を通じて、労働関係法令の改正に合わせた雇用・労働環境の整備の推進を引き続き支援します。

【実績】・宣言企業数：680社

- ・いわて働き方改革AWARD2021（令和3年12月16日開催）
- ・企業向けセミナー等：10回開催、延べ259名参加

◆ いわて働き方改革加速化推進事業費（いわて働き方改革等推進事業費補助金）

- 県内企業における働き方改革等の計画的・自律的な取組を支援するため、働き方改善計画の策定を支援し、その計画に基づいた事業の実施に係る経費を補助します。

【実績】・補助金説明会（事例発表含む）：1回（オンライン）

- ・交付件数：7件

◆ いわて働き方改革加速化推進事業費（テレワーク導入推進事業費補助）

- 県内でのテレワークの導入推進を支援するため、企業の「テレワーク導入推進計画」に基づいた事業の実施に係る費用を補助します。

【実績】・補助金説明会（事例発表含む）：2回（オンライン）

- ・交付件数：65件

◆ 働き方改革に向けた取組の推進についての要請活動

- 長時間労働の是正や年次有給休暇の取得促進など、働き方改革に向けた取組を推進するため、関係機関と連携して経済団体等に対して要請を行います。

【実績】・要請先：（一社）岩手県経営者協会、岩手県中小企業団体中央会、岩手県中小企業家同友会、（一社）岩手経済同友会、（一社）岩手県工業クラブ、岩手県商工会議所連合会、岩手県商工会連合会

◆ 県民総参加型健康度アップ支援事業費

- 働き盛り世代を含めた県民一人が無理なく実践できる健康づくり環境を整備するとともに、企業における「健康経営」の取組を促進します。

【実績】R3いわて健康経営認定事業所数：352事業所

(2) 処遇改善の推進

無期転換ルール等の適正な運用をはじめ、正規雇用の拡大等の処遇改善の取組により雇用の質の向上を図り、人材の確保・定着につなげます。

◆ 岩手県正社員転換・待遇改善本部への参画及び要請活動

- 岩手労働局が設置した同本部に県として参画し、非正規労働者の正社員転換・待遇改善について、労働局と連携して取り組みます。

また、労働契約法の改正に伴う「無期転換ルール」の適正な運用について、労働局と連携して取り組みます。

【実績】・要請先：（一社）岩手県経営者協会、岩手県中小企業団体中央会、岩手県中小企業家同友会、（一社）岩手経済同友会、（一社）岩手県工業クラブ、岩手県商工会議所連合会、岩手県商工会連合会

(3) 職場定着の促進

若者や女性等の職場定着の促進に向けた取組の支援により、県内労働力の確保を図ります。
また、外国人労働者雇用実態調査を踏まえ、日本語学習支援等受入体制整備等を支援します。

◆ いわて女性活躍支援強化事業費

(再掲)

○ 女性が活躍できる環境づくりのため、いわて女性活躍企業等認定制度の普及や、業種を超えたネットワーク構築への支援などに取り組みます。

- 【実績】・いわて女性活躍認定企業等：340社
 ・経営者研修：2回、153名参加
 ・イクボス宣言 企業等：224社
 ・女性のエンパワーメント研修：2回、143名参加
 ・女性の就労相談件数：164件

◆ いわてワーク・ライフ・バランス促進強化事業費

(再掲)

○ 女性が働きやすい環境づくりを推進するため、企業等におけるワーク・ライフ・バランスの優良事例を創出するほか、優れた取組の情報発信等を実施します。

- 【実績】・男性社員のワーク・ライフ・バランスモデル事例の創出取組企業：5社

◆ 子育て応援推進事業費

(再掲)

○ 社会全体で子育て支援を行う意識の啓発や機運の醸成を図るため、「いわて子育てにやさしい企業等」の認証及び表彰等を実施し、子育てを支援する企業の拡大を通じ、女性が活躍できる環境整備を推進します。

- 【実績】・いわて子育てにやさしい企業等認定証数：計295社

◆ 幸せ創る女性農林漁業者育成事業費

(再掲)

○ 本県農林水産業をけん引する女性農林漁業者を育成するため、女性が活躍しやすい環境づくりやネットワークづくり、家族経営協定の締結、「食の匠」による地域食文化の伝承活動などの取組を推進します。

- 【実績】・女性役員登用に関する研修会1回、26人参加
 ・産業の枠を超えた女性リーダーネットワークづくり4回 延べ101名参加
 ・多様な働き方を考える研修会等の開催 2地域 延べ64名参加
 ・女性農林漁業者と学生との交流会1回、33名参加

◆ 建設業総合対策事業費

(再掲)

○ 建設業における担い手を確保・育成するため、週休2日制の実現や現場環境を改善することにより若者や女性の入職・定着を促進します。

- 【実績】・講習会及び現場見学会の開催：2回、82人
 ・週休2日制普及促進キャンペーンの実施

◆ いわて働き方改革加速化推進事業費

(再掲)

○ 長時間労働の是正等による仕事と生活の調和を実現するため、優れた取組を行っている企業の表彰や取組への支援等、「働き方改革」を一層推進します。

- 【実績】・宣言企業数：680社
 ・いわて働き方改革AWARD2021（令和3年12月16日開催）
 ・企業向けセミナー等：10回開催、延べ259名参加

◆ ジョブカフェいわて管理運営費

(再掲)

○ 若年者等の就職活動や職場定着を支援するため、ジョブカフェいわてを拠点として、オンラインも活用しながら職業紹介の前段階及び就職後のフォローアップ等の各種サービスを提供します。

- 【実績】・サービス利用者数：42,758人
 ・就職決定者数：1,391人

◆ 地域ジョブカフェ管理運営費

(再掲)

○ 若年者等の就職活動や職場定着を支援するため、地域ジョブカフェ等を拠点として、オンラインも活用しながら職業紹介の前段階及び就職後のフォローアップ等の各種サービスを提供します。

- 【実績】・サービス利用者：4,440人、就職決定者数171人

(3) 職場定着の促進

◆ いわて就業促進事業費

(再掲)

○ 企業の人材不足に対応するため、求職者への就職・職場定着支援及び企業への採用・人材育成を支援します。

- 【実績】・社会人力向上セミナー：22回、121人参加
・若手社員育成・定着サポートプログラム：98回、延べ306人参加、支援企業数30社

◆ 魅力ある北いわての地域づくり推進事業費

(再掲)

○ 若者の職場定着を促進するため、管内の新規学卒就職者や企業の人材育成担当職員や管理職を対象としたセミナーや交流会等を実施します。

- 【実績】・定着支援セミナー・交流会：参加者39名
・若手社員レベルアップセミナー：参加者25名
・若者の職場定着セミナー：参加者8名

◆ 就業支援推進事業費

(再掲)

○ 就業支援員を各地に配置し、ハローワーク等の地域内の関係機関と連携しながら、雇用・労働に関する相談に対応するとともに、企業への情報提供、求人開拓、新卒者等への職場定着支援、学校訪問による高校生の就職支援等を実施します。

県内就業・キャリア教育コーディネーターを各広域圏単位で配置し、全ての高校・大学等を対象にキャリア教育や市町村等が実施する取組を支援するとともに、生徒や高校のニーズに応じて他地域と連携しながら管外の県内企業の情報を届け、就職を支援します。

- 【実績】・就業支援員及び県内就業・キャリア教育コーディネーターの配置：計34人
・定着支援件数：1,660件
・高等学校キャリア教育支援数75校

◆ 地域多文化共生推進費

○ 新たな在留資格の創設等、国における外国人材の受入拡大により、本県に在留する外国人労働者の増加が見込まれる中、地域住民との交流機会創出や災害時多言語支援構築等を支援します。

- 【実績】・地域住民と外国人労働者との交流会の開催 計6回、172人参加
・災害時サポート研修の実施 基礎研修等 計7回、88人参加。語学講座 計3回、29人参加
・災害時多言語サポーター向けやさしい日本語研修会の開催 計2回、88人参加

◆ 地域日本語教育推進事業費

○ 外国人県民等が地域社会の一員として安心して生活できるよう、市町村や関係機関と連携して日本語学習支援や学習支援者の人材育成等に取り組みます。

- 【実績】・日本語サポーター養成研修の開催 計10回、のべ313人参加
・多文化共生のためのやさしい日本語セミナーの開催 44人参加

3 生産性の向上

(1) 省力化・機械化

県内企業における I o T、A I などの第 4 次産業革命技術を活用したイノベーションの推進による生産性の向上を支援します。

◆ 地域産業活性化企業設備貸与資金貸付金

○ 経営の革新等により今後の成長や周辺企業への波及効果が期待される中小企業の設備投資を支援するため、(公財)いわて産業振興センターが行う設備貸与事業の原資を貸付けします。

【実績】・貸付企業数：延べ31件
・貸付金額：269,153千円

◆ 北上川流域における新技術を生かした産業振興事業費

(再掲)

○ ものづくり産業の競争力強化のため、企業人材の育成や生産性の向上に向けた研修や I o T 等の導入支援、IT企業とものづくり企業のマッチング支援のほか、スマート農業の推進に向けた関係団体との連携や技術の実装化に向けた実証展示を行います。

【実績】・競争力強化・生産技術力向上のための講座…実施回数：13回、受講者数：168人
・IoT導入支援セミナー…35人、個別支援：2社
・ものづくり産業アドバイザーによる企業訪問指導…23社
・アドバイザーによる現場改善・品質管理実践指導…5社
・スマート農業普及拡大に向けた新技術の実証展示…3地区

◆ 介護ロボット等導入支援事業費

○ 介護ロボット及び I C T 導入による介護従事者の負担軽減や業務の効率化を図り、介護従事者が継続して就労できる環境を整備するため、研修会の開催や事業者と販売者等とのマッチングを行うとともに、介護ロボット及び I C T の導入に要する経費を補助します。

【実績】・介護ロボット導入支援事業費補助件数
介護ロボット導入：53事業所699台、見守り機器導入に伴う通信環境整備：14事業所、I C T 導入：85事業所

◆ 建設業総合対策事業費

(再掲)

○ 建設企業の技術力や生産性の向上を図るため、i-constructionによる I C T 等の活用や、新技術・新工法の開発及び利用促進を推進します。

【実績】・生産性向上をテーマとする講習会の開催：3回、101人
・経営力強化支援の補助金交付：新分野進出等2社、生産性向上4社

◆ いわてスマート農業推進事業費

○ 若者や女性にも魅力的で収益性の高い農業経営を実現するため、I C T 等を活用したスマート農業を推進します。

【実績】・I C T 活用に関する研究会の開催：3回

◆ スマート林業推進事業費

○ 森林資源を活用し、林業の成長産業化を実現するため、G I S やドローン等のスマート林業技術を適切に活用できる人材の育成を推進します。

【実績】・森林G I S 活用サポーター育成研修の実施：全3回、18人参加(全3回履修17人)
・森林作業道路網計画作成・オペレーター養成研修の実施：1回、9人参加

◆ 自動車関連産業創出推進事業費

○ 自動車関連産業の集積に向けて、展示商談会の開催、地場企業の生産体制強化の支援、アドバイザーによる総合的支援等を実施します。

【実績】・展示商談会
開催回数：2回、アクセス数：5501人
・工程改善研修参加企業数：3社

◆ もりおか広域食産業・地場産業戦略的育成事業費

○ 管内をリードする企業及び大規模農家へのカイゼンの導入支援及びフォロー活動の実施により、生産性・効率性の向上を図ります。

【実績】・過去にカイゼン活動を行った生産者に対するフォローアップ活動：3者、全7回

(1) 省力化・機械化

◆ 新しい三陸の地域産業展開事業

○ カイゼンなどの取組や経営革新計画等の策定支援による経営力強化により、地域産業の生産性向上を支援します。

【実績】・カイゼン導入企業：41社（累計）

◆ 魅力ある北いわての地域づくり推進事業費

（再掲）

○ 県北の産学官及び異業種で構成するネットワークを推進基盤として、女性活躍や子育て支援による人材確保の推進、A I・I o T等の先端技術や経営革新等による地場産業の競争力強化を図るため、会員企業による合同研修や会員相互の交流を促進します。

【実績】新型コロナウイルス感染症の影響により中止

◆ 北いわて未来戦略推進事業費

○ 北いわて地域の企業を対象に、A Iの導入による生産管理や労務管理の最適化の実証など、北いわての産業革新を推進する取組を支援します。

【実績】・新型コロナウイルス感染症の影響により中止

(2) 高付加価値化

地域資源の磨き上げなど高付加価値化による県内企業の収益を高める取組を支援し、企業の魅力や雇用の質の向上につなげます。

◆ いわて戦略的研究開発推進事業費

○ 岩手発のイノベーションの創出に向け、将来有望な研究シーズの育成や事業化に結び付く研究開発の支援を行います。

【実績】・新規研究開発課題：6 課題採択
・研究機関や企業等において研究開発を実施

◆ いわてものづくりイノベーション推進事業費

○ 第4次産業革命技術の普及開発、基盤技術型企业への伴走型支援、次世代ものづくり技術者の育成支援等を実施します。

【実績】・次世代ものづくりラボ（工業技術センター ものづくりイノベーションセンター内）
利用件数：659件、技術相談件数：266件、機器貸出件数：374件、依頼試験・依頼加工件数：19件
・工業技術センターと企業との第4次産業革命技術に係る共同研究開発件数：5件

◆ 中小企業総合的成長支援事業費

○ 県内中小企業に対するI o TやA I等を活用した生産技術の高度化支援、人材育成等を実施します。

【実績】・高度技術者養成研修セミナー 実施回数：90回、参加者数461人
・経営者向けIoT・A I導入セミナー : 2回
・スマートものづくり導入支援補助金 : 2社
・求職者向け3Dものづくり研修 実施回数：3回、参加者数7人

◆ いわての地場産品魅力拡大事業

○ 本県地場産品事業者の経営力向上を図るため、人材育成や首都圏での商談会の開催などにより、商品開発や販路開拓を支援します。

【実績】・伝統工芸アドバイザー5名委託、延べ8事業者・団体に対しアドバイス支援を実施
・「イワテメイドアパレルプロジェクト」を実施：10社14商品を開発、展示会及びオンライン販売を実施
・アパレル商談会を開催：受注側事業者5社、発注側事業者12社参加

◆ いわての漆産業新時代開拓事業費

○ 県産漆の生産拡大や漆文化の魅力向上を図るため、漆振興に向けた担い手の確保・育成や関係団体等による連携会議を実施します。

【実績】・第1回いわて漆サミット開催：参加人数 会場参加約60名、オンライン参加約60名
・インターンシップ事業：参加人数 7名

(2) 高付加価値化

◆ 北いわて産業デザイン力向上プロジェクト事業費

- 北いわての地場産業の競争力強化を図るため、デザイン力やブランド力に着目した取組をけん引する中核人材の育成や、地域資源を組み合わせた商品開発などを支援するとともに、「食の多様性」に関するフォーラム等を開催します。

【実績】・北いわて産業デザインアカデミー（全6回）：6事業者、8名参加
 ・テロワール推進における専門家派遣：20回、支援企業9社
 ・食の多様性フォーラム：56名参加

◆ 県北広域産業力強化促進事業費補助

- 県北地域において、生産性・収益性向上に取り組む企業に対し、市町村が補助に要する経費の一部を補助します。

【実績】・補助事業公募説明会の開催数：1回
 ・補助事業認定件数：2件

◆ 商工業小規模事業経営支援事業費補助

- 商工会、商工会議所が行う経営改善普及事業及び岩手県商工会連合会が行う商工会指導事業等に要する経費の一部を補助します。

【実績】・補助金交付団体数：35団体

◆ 中小企業連携組織対策事業費補助

- 中小企業団体の連携促進・育成を図るため、岩手県中小企業団体中央会が行う指導・支援事業に要する経費を補助します。

【実績】・補助金交付団体：1団体

◆ 中小企業ベンチャー支援事業費

- 中小企業の事業活動を総合的に支援するため、（公財）いわて産業振興センターが経営相談、専門家派遣、取引市場開拓支援等の事業を実施します。

【実績】・受注企業訪問企業数：300社

◆ 商店街にぎわい創出支援事業費

- 専門家による臨店指導を通じて、個店の魅力や売上の向上による商店街活性化を支援します。

【実績】・実施地区：宮古市（8社）、葛巻町（2社）

◆ 次世代経営者育成事業費補助

（再掲）

- 産業支援機関と連携し、経営革新等の取組拡大に向けた施策の展開を図るとともに、中小企業の事業承継の円滑化を図る事業を実施します。

【実績】・次世代後継者育成塾：岩手県商工会連合会1回

◆ 商店街にぎわい創出支援事業費

（再掲）

- 商店街等にある空き店舗の利活用を促進し、商店街機能の充実を図り、地域経済の好循環化を図ります。

【実績】・実施地区：宮古市（8社）、葛巻町（2社）

◆ いわて農林水産業6次産業化推進事業費（いわて地域ぐるみ6次産業化支援事業費）

- 地域ぐるみの6次産業化を促進するため、生産者と商工業者等が連携して行う特産品開発や販路拡大等に向けた支援に取り組みます。

【実績】・商品プロモーションに係る交流会：4回
 ・専門家の派遣による支援：39回

◆ いわて6次産業化ネットワーク活動推進事業費

- 6次産業化の取組を拡大するため、商品開発などをサポートする「いわて6次産業化支援センター」の運営等を通じて生産者の支援に取り組みます。

【実績】・商品開発件数：12件
 ・中核人材育成研修：1回（研修会等10回）

(2) 高付加価値化

◆ 建設業総合対策事業費

(再掲)

- 建設企業における人材の育成・確保や経営改善を図るため、建設企業における技術研鑽や新技術・新工法の開発、業務拡大や新分野への進出等の経営の多角化による経営体質の強化を支援します。

【実績】・生産性向上をテーマとする講習会の開催：3回、101人
・経営力強化支援の補助金交付：新分野進出等2社、生産性向上4社

◆ 新しい三陸の地域産業展開事業

- 被災企業の経営基盤の安定・強化を図るため、大手コンサルティング会社と連携し、経営課題の解決を支援します。

【実績】・大手コンサルティング会社による経営課題解決支援：6者

◆ 販売チャンネル多様化支援事業

- 「新しい生活様式」に対応するため、オンライン販売の参入を促進するなど沿岸企業の販路開拓・拡大を支援します。

【実績】・商談会新規出店者数：75者（累計）

◆ 沿岸地域起業家等成長支援事業費

- 復興まちづくりに合わせて新たなビジネスを立ち上げた事業者等への経営指導や、クラウドファンディング活用に向けた助言等を行います。

【実績】・支援事業者数：38者

4 企業が求める人材の確保支援

(1) 職業能力開発支援

雇用情勢や企業ニーズに対応した職業訓練等の就業支援を実施するほか、高度な技能を承継する技能者や将来の本県産業を担う人材を育成します。

ア 職業訓練

◆ 公共職業能力開発費

- 県立職業能力開発施設等において、企業ニーズを踏まえ、技術・技能の高度化に対応した実践的な技術者などの育成を行うとともに、中小企業等における職業能力の開発及び向上等を促進します。

【実績】・産業技術短期大学校：在校生数293人、定員数330人、充足率88.8%
・職業能力開発校：在校生数79人、定員数150人、充足率52.7%

◆ 認定職業訓練費

- 県立職業能力開発施設等において、企業ニーズを踏まえ、技術・技能の高度化に対応した実践的な技術者などの育成を行うとともに、中小企業等における職業能力の開発及び向上等を促進します。

【実績】・認定職業訓練法人に運営費及び設備費を交付：16団体、211,779千円
・普通課程：29コース、94名修了
・短期課程：305コース、2,206名修了

◆ 向上訓練費

- 県立職業能力開発施設等において、企業ニーズを踏まえ、技術・技能の高度化に対応した実践的な技術者などの育成を行うとともに、中小企業等における職業能力の開発及び向上等を促進します。

【実績】・県内6地区：130コース、1,647人受講、1,591人修了

◆ 就職支援能力開発費

- ハローワークで求職活動を行う離職者等の再就職を支援するための職業訓練を実施します。

【実績】・職業訓練1,217人受講、定員数1,524人、充足率79.9%

◆ 北いわて産業技術人材育成調査費

- 北いわての産業を担う人材の育成強化に向け、企業及び学生に対するニーズ等調査による分析、地域や有識者等からの意見聴取を実施することにより、具体的な方向性の実施に向けて協議、検討を行います。

【実績】・北いわて産業技術人材育成強化構想検討会議：2回、委員延べ36名出席
・北いわて産業技術人材育成強化構想検討会議委員へのアンケート調査実施：委員22名中19名回答
・県北地域に必要な人材とそのための職業能力開発について、取りまとめを実施

イ 技能レベルの向上

◆ 技能向上対策費

- 労働者の技能と地位の向上を図り、技能習得意識を増進させるとともに、労働者の雇用の安定、円滑な再就職、社会的な評価の向上に重要な役割を果たすため、技能検定を実施します。

【実績】・技能検定受検者：1,956人

◆ 技能向上対策費

(再掲)

- 開発途上国等の経済発展を担う外国人技能実習生の技能検定制度の適切な運用を通じて、企業の活性化や生産性の向上につなげます。

【実績】・外国人検定受検者
基礎級：105人、随時3級：487人、随時2級：51人

(2) 企業の人材確保支援

地域産業の高度化と持続的な発展を推進していくため、ものづくり産業や農林水産業、建設業をはじめ様々な産業や、それらの基盤となる研究開発を担う人材確保の取組を支援します。

また、高齢化の進展等により増大する医療、福祉、介護需要に対応した人材の確保、定着、育成に取り組みます。

◆ いわて就業促進事業費

(再掲)

- 企業の人材不足に対応するため、求職者への就職・職場定着支援及び企業への採用・人材育成支援を実施します。

【実績】・社会人力向上セミナー：22回、121人参加
・若手社員育成・定着サポートプログラム：98回、延べ306人参加、支援企業数30社

◆ みらいもりおかプロジェクト事業費

- 北上川バレープロジェクトを推進するため、各産業に対してより一層の第4次産業革命技術の導入促進を図るほか、産業全体の人材確保対策に取り組みます。

【実績】・学生、教員等とIT関連企業等との企業説明会及び情報交換会：学生77名、事業所31社
・地域志向型キャリア教育：県立大学1回86名、岩手大学2回216名（うち高校生8名）、盛岡工業高校1回27名

◆ いわて地域担い手育成支援事業費

- 生徒の社会人・職業人としての自立を図るとともに、郷土に愛着や誇りを持ち、本県の特色ある産業・文化を担う人材を育成するため、学校の実践的な教育活動や生徒の進路実現に向けた取組を支援します。

【実績】・企業見学・学校訪問等の進路指導実施校数：12校
・地域理解、世代・校種間交流活動実施校数：16校

◆ 岩手県緑の担い手確保・育成事業費

- 森林経営管理制度において森林整備の主体となる「意欲と能力のある林業経営体」の能力向上を図るため、経営セミナーやWebでの効果的な企業情報の発信手法を習得できる講座等の開催に取り組みます。

【実績】・岩手県林業人材獲得・情報発信Web対応セミナー：1回、12名参加
・岩手県森林施業リーディングプランナースキルアップ研修：1回、13名参加
・岩手県林業経営セミナー（提案型集約化施業）：1回、23名参加
・森林経営専門家派遣の実施：4経営体

◆ 新規学卒者の積極的な採用についての要請活動

- 令和4年3月卒業予定の新規学卒者に対する積極的な採用について、経済団体等に対して要請し、各地域においても関係機関と連携して企業への要請活動を行います。

【実績】要請先：岩手県商工会連合会、岩手県商工会議所連合会、岩手県中小企業団体中央会、岩手県中小企業家同友会、（一社）岩手経済同友会、（一社）岩手県経営者協会、（一社）岩手県工業クラブ

◆ いわて女性活躍支援強化事業費

(再掲)

- 女性が活躍できる環境づくりのため、いわて女性活躍企業等認定制度の普及や業種を越えたネットワーク構築への支援などに取り組みます。

【実績】・いわて女性活躍認定企業等：340社
・経営者研修：2回、153名参加
・イクボス宣言企業等：224社
・女性のエンパワーメント研修：2回、143名参加
・女性の就労相談件数：164件

◆ いわてワーク・ライフ・バランス促進強化事業費

(再掲)

- 女性が働きやすい環境づくりを推進するため、企業等におけるワーク・ライフ・バランスの優良事例を創出するほか、優れた取組の情報発信等を実施します。

【実績】・男性社員のワーク・ライフ・バランスモデル事例の創出取組企業：5社

◆ いわて働き方改革等加速化推進事業費

(再掲)

- 介護・子育てとの両立、女性活躍推進等、関連部局と連携し、仕事と生活の両立支援に関するホームページをポータル化し、情報提供を一元化することにより、県内企業における制度導入を支援します。

【実績】・「いわての働き方改革ポータルサイト」において、両立支援や女性活躍等に係る各種認定制度や助成制度、厚生労働省の特設サイト等の情報を一元化して掲載し、働き方改革に取り組む県内企業を支援。

(2) 企業の人材確保支援

◆ 子育て応援推進事業費

(再掲)

- 社会全体で子育て支援を行う意識の啓発や機運の醸成を図るため、「いわて子育てにやさしい企業等」の認証及び表彰等を実施し、子育てを支援する企業の拡大を通じ、女性が活躍できる環境整備を推進します。
- 【実績】・いわて子育てにやさしい企業等認定証数：延べ295社

◆ 幸せ創る女性農林漁業者育成事業費

(再掲)

- 本県農林水産業をけん引する女性農林漁業者を育成するため、女性が活躍しやすい環境づくりやネットワークづくり、家族経営協定の締結、「食の匠」による地域食文化の伝承活動などの取組を推進します。
- 【実績】・女性役員登用に関する研修会 1回、26人参加
 - ・産業の枠を超えた女性リーダーネットワークづくり 4回 延べ101名参加
 - ・多様な働き方を考える研修会等の開催 2地域 延べ64名参加
 - ・女性農林漁業者と学生との交流会 1回、33名参加

◆ 建設業総合対策事業費

(再掲)

- 建設業における担い手を確保・育成するため、週休2日制の実現や現場環境を改善することにより若者や女性への入職・定着を促進します。
- 【実績】・講習会及び現場見学会の開催：2回、82人
 - ・週休2日制普及促進キャンペーンの実施

◆ 魅力ある北いわての地域づくり推進事業費

(再掲)

- 県北の産学官及び異業種で構成するネットワークを推進基盤として、女性活躍や子育て支援による人材確保の推進を図るため、会員企業による合同研修や会員相互の交流を促進します。
- 【実績】新型コロナウイルス感染症の影響により事業中止

◆ 県内企業の女性経営者や若手社員等の交流

(再掲)

- 医療・福祉系の大学生等を対象とした企業紹介キャラバンを実施し、県内企業や産業、女性活躍への理解を深める取組を推進します。
- 【実績】・大学生等を対象とした企業紹介キャラバン
 - 実施回数：6回（5大学）
 - 参加者数：955名

◆ 女性の就業促進部会の開催

(再掲)

- 女性の就業促進と女性が企業等で活躍するための支援等について意見交換を行うとともに、外部機関等と連携し、女性の就業促進に向けた取組を推進。
- 【実績】・第1回女性の就業促進部会 14名参加
 - ・第2回女性の就業促進部会 48名参加（盛岡工業クラブとの懇談会において事例発表）
 - ・第3回、第4回については、岩手緊急事態宣言のため中止。

◆ 公益社団法人岩手県シルバー人材センター連合会運営費補助

(再掲)

- 国と県が連携し、就労を希望する高齢者に就業機会を確保・提供する取組を支援します。
- 【実績】・シルバー人材センター会員数（R4.2末時点）：6,625人
 - ・受注件数（R4.2末時点）：36,051件
 - ・契約金額（R4.2末時点）：2,000,263,844円

◆ いわて就業促進事業費

(再掲)

- プロフェッショナル人材の活用による企業の経営革新の実現を促すため、プロフェッショナル人材拠点を設置・運営するとともに、水産加工業をはじめ、沿岸地域企業に対するプロ人材の周知や活用ニーズの掘り起こし等を促進するため、沿岸部にサテライト拠点を設置し、支援を強化します。
- 【実績】・プロフェッショナル人材戦略拠点への相談件数：848件
 - ・県内企業によるプロフェッショナル人材成約件数：60件

◆ 未来のものづくり人材育成・地元定着促進事業費

(再掲)

- 地域ものづくりネットワークとの連携により、小中学生から企業人まで、各ステージに応じたものづくり人材育成事業を実施します。また、生徒・教員・保護者等へのものづくり産業や地域企業の理解を深め、地元定着を促進します。
- 【実績】・工場見学実施回数：94回
 - ・工場見学参加者数：2,601人

(2) 企業の人材確保支援

◆ AI人材育成・社会実証推進事業費

- 東京大学大学院と連携し、一関高専を核としたAI専門人材育成に係るセミナーを開催します。
【実績】・AI入門講座【初級編】オンライン：67名参加（大学生、企業従業員）
・AI技術講座【中級編】オンライン：60名参加（一関高専、理工学部の大学生）

◆ いわてグローバル人材育成推進費

- 本県の将来を担うグローバル人材を育成し、地域での積極的な活用を促進するため、産学官の連携による「いわてグローバル人材育成推進協議会」において、学生の海外留学支援や留学生等と県内企業との交流機会の創出に取り組みます。
【実績】・グローバルキャリアフェアin岩手の開催 外国人留学生等参加者：17名、出展企業：35団体

◆ 医師確保対策推進事業費

- 医師の絶対数の確保及び地域偏在の解消を図るため、本県への医師定着に関するセミナーの開催や、市町村立病院等で勤務しようとする医学生への修学支援等を実施します。
【実績】・市町村医師養成修学資金新規利用者数：15名

◆ 医師修学資金貸付金

- 医師の絶対数の確保及び地域偏在の解消を図るため、岩手医科大学学校推薦型選抜地域枠Aにより岩手医科大学医学部に入学する者に対し、医師修学資金を貸与します。
【実績】・岩手県医師研修学資新規利用者数：15名

◆ 県立病院等医師奨学資金貸付事業費補助

- 医師の絶対数の確保及び地域偏在の解消を図るため、医療局が医療局医師奨学資金貸付事業を行う場合に要する経費を補助します。
【実績】・医療局医師奨学資金新規利用者数：25名

◆ 看護師等修学資金貸付金

- 県内の看護職員の就業・定着を促進するため、看護師等養成施設及び大学院に在学する学生に対し修学資金を貸付けします。
【実績】・看護職員修学資金新規利用者数：108名

◆ 介護人材マッチング支援事業費

- 介護人材の確保を図るため、支援員を配置し、求職者と事業所のマッチングや求職者の研修、介護未経験者に対する入門的研修等を行うとともに、離職した介護福祉士等の再就労のため、情報交換の場を開催します。
【実績】・マッチング件数：264件
・定期相談会の開催：712回
・小規模事業所合同研修：27回

◆ 介護人材確保事業費

- 介護人材の確保を図るため、介護の仕事の魅力発信をするとともに、介護職員初任者研修の受講に要する経費を補助します。
【実績】・介護労働環境整備改善セミナーの開催：4回（オンライン）
・介護職員初任者研修受講料補助件数：介護事業者18件、求職者等非介護従事者1件

◆ 介護従事者確保事業費補助

- 介護人材の確保を図るため、市町村等が行う人材確保に係る事業に要する経費を補助します。
【実績】・補助事業者数：7件

◆ 社会福祉士及び介護福祉士修学資金貸付事業費補助

- 介護人材の確保を図るため、岩手県社会福祉協議会が行う貸付事業の原資等の一部を補助するほか、福祉系高校修学資金貸付事業等の新たなメニュー追加に係る貸付原資を補助します。
【実績】修学資金等：114件、実務者研修受講費用：46件、再就職準備金5件 ※後継者含む。

(2) 企業の人材確保支援

◆ 保育対策総合支援事業費

- 保育士の確保を図るため、保育士・保育所支援センターの運営等を行うほか、潜在保育士への就職準備金の貸付けに要する経費に対して助成します。
【実績】・保育士・保育所支援センターマッチング件数：114件

◆ 獣医師確保対策事業費

- 産業動物に携わる獣医師を確保するため、獣医学生等への修学資金の貸付や県内への就業対策に取り組みます。
【実績】・大学説明会：リモートによる就職説明会を開催：4大学
・修学資金の新規貸付：2人（大学生1年生1人、2年生1人）

◆ 新規就農総合対策事業費

- 新規就農者の確保・育成を図るため、市町村、農業団体等と連携し、就農促進活動や新規就農者等を対象とした経営発展段階に応じた農業研修等の実施のほか、新たに経営継承に係る講義などに取り組みます。
【実績】・就農相談会の開催：35回
・いわて農業入門塾の開催：24回実施、受講者数：37人

◆ いわてニューファーマー支援事業費

- 新規就農者の確保・育成を図るため、就農前の研修や就農直後の経営を支援する資金の交付に取り組みます。
【実績】・就農相談会の開催：35回
・事業説明会、審査会の開催：4回

◆ いわてアグリフロンティアスクール運営協議会負担金

- 本県農業をけん引する先進的な経営体を育成するため、財務・労務管理やマーケティング等を総合的に研修する「いわてアグリフロンティアスクール」や、修了生を対象とした実践講座の開催に取り組みます。
【実績】・いわてアグリフロンティアスクール修了生：29人
・アグリ管理士キャリアアッププログラム：延べ5回、対象8名

◆ 未来を育む県北農業ステップアップ事業費

- 県北地域の次世代を担う新規就農者等を確保・育成するため、県北農業研究所等において農業研修に取り組みます。
【実績】・県北地域に対応した研修会の開催：11回
参加者数：109人

◆ いわて林業アカデミー運営事業費

- 新たな林業就業者を確保するため、林業に関する知識・技術を習得できる「いわて林業アカデミー」の運営に取り組みます。
【実績】・修了生：16人

◆ 緑の青年就業準備給付金

- 新たな林業就業者を確保するため、「いわて林業アカデミー」の研修生に対し、就業準備給付金の交付に取り組みます。
【実績】・給付者数：13人

◆ 漁業担い手確保・育成総合対策事業費

- 水産業の復興を担う漁業者の確保・育成を図るため、地域が一体となった就業希望者の受入体制を構築し、研修会の開催や漁業者への技術指導などに取り組みます。
【実績】・第63回漁村活動実績発表大会：R3. 10. 29（地区代表8団体がリモート発表）
・第27回全国青年・女性漁業者交流大会：R4. 3. 2（県代表2団体がリモート発表）

◆ いわて水産アカデミー運営支援事業費

- 新たな漁業就業者を確保するため、生産技術や経営手法を習得できる「いわて水産アカデミー」の運営支援に取り組みます。
【実績】・県内の漁業・養殖業に就業：7人

◆ 建設業総合対策事業費

- 人材の育成・確保や経営改善に取り組む県内建設企業を支援します。
【実績】・経営力の強化をテーマとする講習会
・開催回数：8回、受講者数：676人

(再掲)

(2) 企業の人材確保支援

◆ 地域基幹産業人材確保支援事業費

- 水産加工業における従業員宿舍の確保及び女性が働きやすい職場環境の整備を市町村と共同で支援します。

【実績】水産加工業宿舍整備による新規雇用者：15人

◆ 水産加工・福祉連携アドバイザー派遣事業費

(再掲)

- 水産加工業の人材不足の解消と障がい者の就労場所の拡大を支援するため、水産加工業者と障がい福祉サービス事業所のマッチングを行います。

【実績】マッチング件数：2件

(3) ダイバーシティ経営の促進

若者、女性、高齢者、障がい者、外国人等のあらゆる人が持てる能力を最大限に発揮することを可能とするダイバーシティ経営の導入を促します。

◆ ジョブカフェいわて管理運営費

(再掲)

- 若年者等の就職活動や職場定着を支援するため、ジョブカフェいわてを拠点として、オンラインも活用しながら職業紹介の前段階及び就職後のフォローアップ等の各種サービスを提供します。

【実績】・サービス利用者数：42,758人

・就職決定者数：1,391人

◆ 地域ジョブカフェ管理運営費

(再掲)

- 若年者等の就職活動や職場定着を支援するため、地域ジョブカフェ等を拠点として、オンラインも活用しながら職業紹介の前段階及び就職後のフォローアップ等の各種サービスを提供します。

【実績】・サービス利用者：4,440人

・就職決定者数171人

◆ いわて女性活躍支援強化事業費

(再掲)

- 女性が活躍できる環境づくりのため、いわて女性活躍企業等認定制度の普及や、業種を超えたネットワーク構築への支援などに取り組みます。

【実績】・いわて女性活躍認定企業等：340社

・経営者研修：2回、153名参加

・イクボス宣言 企業等：224社

・女性のエンパワーメント研修：2回、143名参加

・女性の就労相談件数：164件

◆ いわてワーク・ライフ・バランス促進強化事業費

(再掲)

- 女性が働きやすい環境づくりを推進するため、企業等におけるワーク・ライフ・バランスの優良事例を創出するほか、優れた取組の情報発信等を実施します。

【実績】・男性社員のワーク・ライフ・バランスモデル事例の創出取組企業：5社

◆ いわて働き方改革加速化推進事業費

(再掲)

- 県内企業における働き方改革の促進と生産性向上を両輪とした取組を推進していくため、参加型の意識啓発運動を引き続き実施し、優良事例の表彰等による普及啓発を行います。

【実績】・宣言企業数：680社

・いわて働き方改革AWARD2021（令和3年12月16日開催）

・企業向けセミナー等：10回開催、延べ259名参加

◆ 公益社団法人岩手県シルバー人材センター連合会運営費補助

(再掲)

- 国と県が連携し、就労を希望する高齢者に就業機会を確保・提供する取組を支援します。

【実績】・シルバー人材センター会員数（R4.2末時点）：6,625人

・受注件数（R4.2末時点）：36,051件

・契約金額（R4.2末時点）：2,000,263,844円

(3) ダイバーシティ経営の促進

◆ 障がい者就業支援事業費（支援体制強化・意識啓発）

（再掲）

○ 障がい者の雇用拡大を図るため、就業支援実務者への研修や事業所向け雇用促進セミナーを実施します。

- 【実績】・障がい者の就業支援実務者研修：1回、受講者34事業所、41名
・事業所向け障がい者雇用促進セミナー：2回、受講者65事業所、73名

◆ 障がい者雇用対策費

（再掲）

○ 職業的自立の意欲喚起及び障がい者の雇用に関する事業主の関心と理解を深めるため、障がい者を積極的に雇用している事業所及び職業人として模範的な業績を上げている障がい者の表彰を行います。

- 【実績】・障がい者雇用優良事業所等知事表彰：2事業所、1個人

◆ 障がい者就労・社会参加支援事業費

（再掲）

○ 障がい者が地域において能力を発揮し、自立した生活ができるよう工賃向上に向けた総合的な支援を行います。

- 【実績】・コーディネーター配置人数：3人
・マッチング支援人数：11人
・農業関係者向け研修会：7人
・農福連携マルシェの開催：2回

◆ いわてグローバル人材育成推進費

（再掲）

○ 産学官連携組織「いわてグローバル人材育成推進協議会」の事業を通じ、大学生等の留学支援や外国人留学生等の定着支援に取り組みます。

- 【実績】・グローバルキャリアフェアin岩手の開催 外国人留学生等参加者：17名、出展企業：35団体

◆ 地域日本語教育推進事業費

（再掲）

○ 外国人県民等が地域社会の一員として安心して生活できるよう、市町村や関係機関と連携して日本語学習支援や学習支援者の人材育成等に取り組みます。

- 【実績】・日本語サポーター養成研修の開催 計10回、計313人参加
・多文化共生のためのやさしい日本語セミナーの開催、44人参加

◆ 技能向上対策費

（再掲）

○ 開発途上国等の経済発展を担う外国人技能実習生の技能検定制度の適切な運用を通じて、企業の活性化や生産性の向上につなげます。

- 【実績】・外国人検定受検者
基礎級：105人、随時3級：487人、随時2級：51人

5 地域産業の振興と雇用の確保

(1) 地域産業の振興

「いわて県民計画（2019～2028）」の着実な推進

(2) 長期・安定的な雇用の確保

産業振興施策や雇用対策基金を活用した事業などにより、長期・安定的な雇用の場を確保します。

ア 産業振興施策による雇用創出・確保

新規（常用）雇用：2,118人

被災地における産業復興などのほか、新事業創出や経営支援、企業誘致、農林水産業などの産業振興施策により、雇用を創出・確保します。

[主な内訳]

- ・ 新事業創出・経営支援による雇用創出見込み【新規（常用）雇用：354人】
- ・ 企業誘致による雇用創出見込み【新規（常用）雇用：761人】
- ・ 農林水産業振興による新規農林水産業就業者数見込み【440人】
- ・ 福祉施設整備による雇用創出見込み【新規（常用）雇用：2人】
- ・ 産業集積等による雇用の拡大【新規（常用）雇用：561人】

イ 「雇用対策基金」を活用した雇用確保

新規（常用）雇用：78人

将来的に被災地の雇用創出の中核となることが期待される事業所が、被災者を1年以上雇用する場合に、雇入れに係る費用に対する助成金を支給し、長期・安定的な雇用を促進します。

- ・ 事業復興型雇用確保事業【新規（常用）雇用：78人】

ウ 安定的な雇用の確保の取組の推進

安定的な雇用の確保について、経済団体等に対して要請し、各地域においても関係機関と連携して企業への要請活動を行います。

- ・ 安定的な雇用の確保についての要請活動